

志茂無電柱化チャレンジ事業（特別区道北1284号）

事業説明会

北区まちづくり部 防災まちづくり担当課

北区土木部 土木政策課

令和5年3月

次第

1. 開会
2. 無電柱化事業について
3. 工事について
4. 質疑応答
5. 閉会

目次

はじめに	1
『無電柱化』とは・・・	2
無電柱化の整備方法（電線共同溝方式）	6
電線共同溝整備する上での留意点	7
地上機器設置予定箇所	8
無電柱化までの流れ（イメージ）	9
整備において想定される影響と対策	1 2
工事期間中の作業帯イメージ（予定）	1 3
整備イメージ	1 4
無電柱化事業スケジュール（予定）	1 5

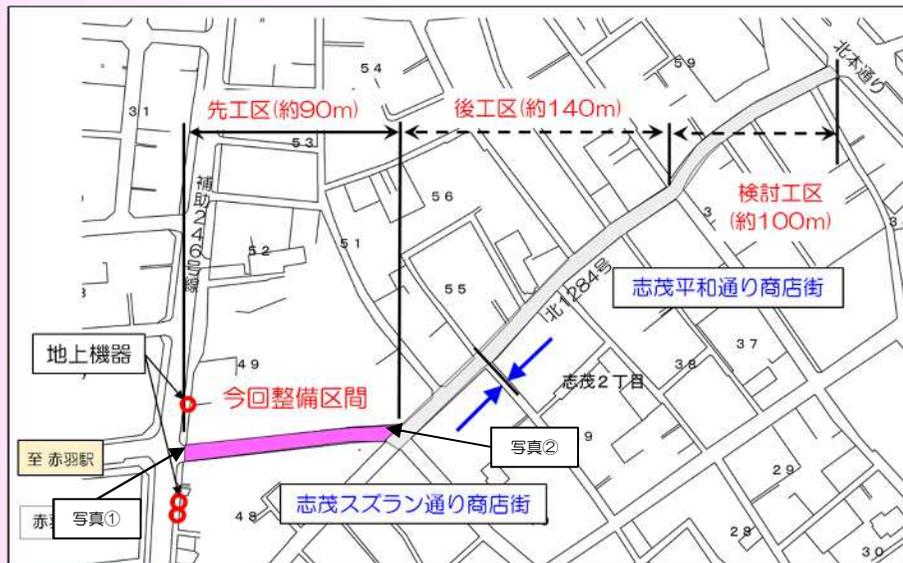
はじめに

志茂スズラン通り商店街を無電柱化します

地域からの要望を受けて、新たに木造住宅密集地域で歩道のない主要生活道路（特別区道北1284号）の無電柱化を実施します。

まずは、事業環境の整った先工区（約90m）から工事に着手します。

また、残りの区間（後工区・検討工区）では、引き続き無電柱化のために必要となる用地の取得に取り組みます。



『無電柱化』とは・・・

『無電柱化』とは、電線類を地中に埋設するなどして、道路から電柱や電線類をなくすことです
『無電柱化』は次の3つの目的で整備を行います

『無電柱化』の目的

- 防災機能の強化
- 安全で快適な通行空間の確保
- 良好な景観の形成

■ 防災機能の強化

災害時に電柱の倒壊による道路閉塞を防ぐとともに電線類の被災を軽減し、電気や電話などのライフラインの安定供給を確保します。



■ 安全で快適な通行空間の確保

歩行者はもちろん、ベビーカーや車いすも移動しやすい安全で快適な通行空間を確保します。



施工前



施工後

東京都品川区武蔵小山付近

■ 良好な景観の形成

視界をさえぎる電柱や電線をなくし、良好な景観の形成を図ります。



施工前



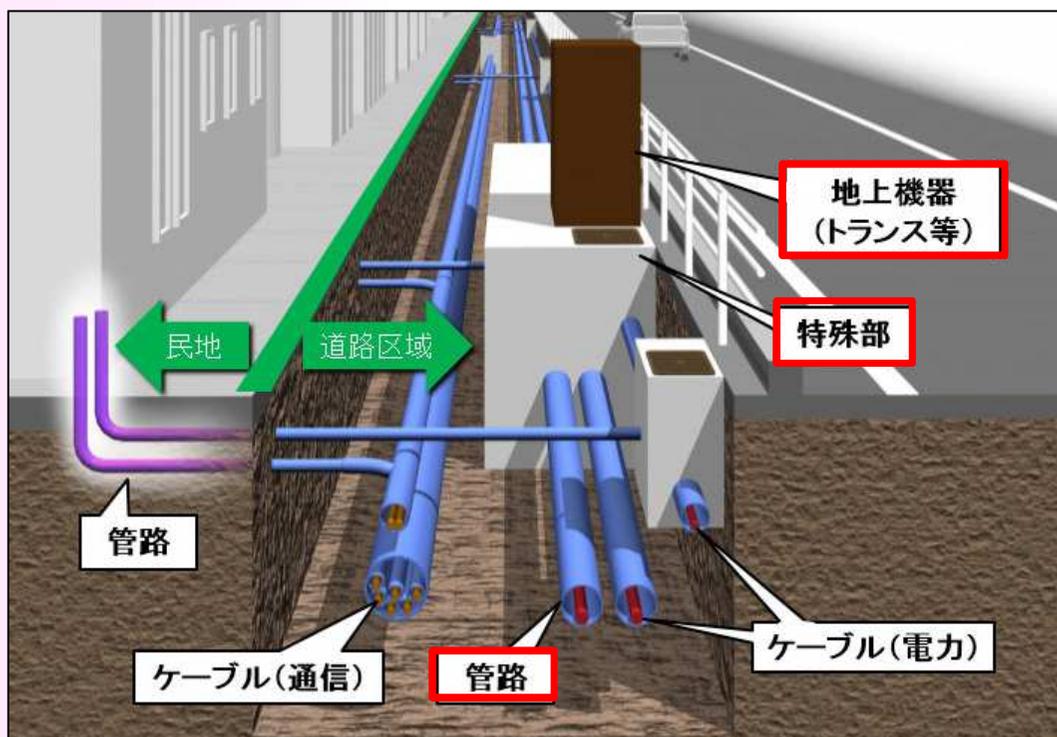
施工後

愛知県名古屋市

無電柱化の整備方法（電線共同溝方式）

今回実施する無電柱化の方法は、「電線共同溝」方式と呼びます。
電線共同溝は、下図のように【管路部】【特殊部】【地上機器部】で構成されます。
道路の下に管路やコンクリートボックスを設置し、そこに電力線や通信線を収容することで、
地上の電柱をなくすことができます。

電線共同溝イメージ



【管路部】：

塩化ビニール等の管路で中にケーブルを敷設し、特殊部同士を接続するための設備

【特殊部】：

コンクリート製の箱型構造でケーブルの接続や分岐を行う機器を収容し、管理するための設備

【地上機器】：

電力変圧器（トランス）や開閉器（スイッチ）等を収容する機器で地上に設置される設備

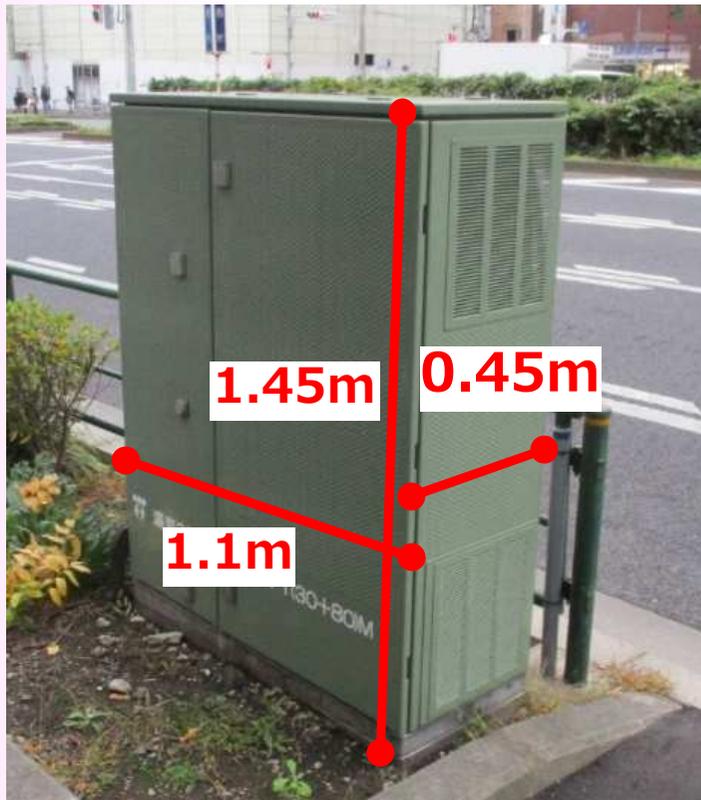
【出典】 国土交通省HP

電線共同溝を整備する上での留意点

電線共同溝を整備することで、歩道上から電柱がなくなるとともに上空では架空線がなくなり快適な道路空間の創出が可能となります。

その一方で、電力変圧器・開閉器等の一部の機器は『地上機器』として箱型の機器を地上に設置する必要があります。

『地上機器』は基本的に幅1.10m×高さ1.45m×奥行0.45m程度の大きさです。



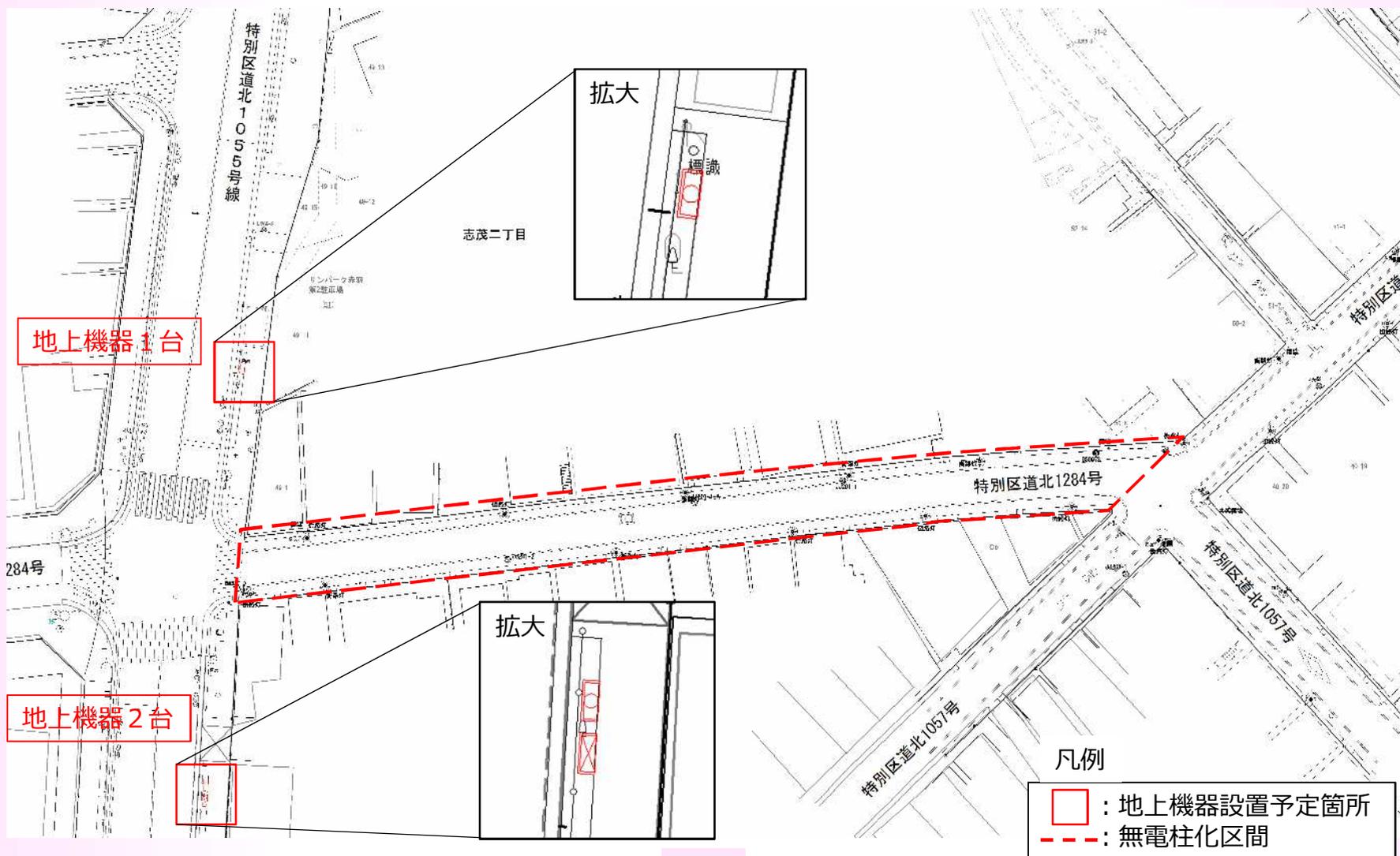
地上機器



地上機器の大きさ対比

地上機器設置予定箇所

地上機器は通常歩道上の車道寄りに設置されます。
以下に現時点での地上機器設置予定箇所を示します。



無電柱化までの流れ（イメージ）

1 / 3

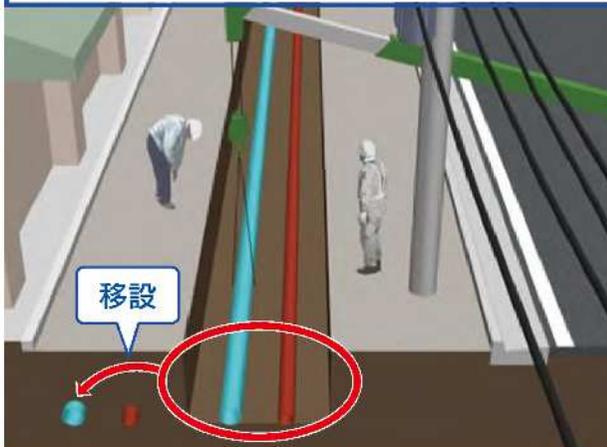
1 設計・手続き【現況】



○設計・手続き

電線共同溝を構築するための現地調査・設計および事務手続きを実施します。

2 電線共同溝の支障となるガス・水道などの移設工事



○水道・下水道・ガスなどの支障移設工事

電線共同溝を構築するために既存の埋設物などの位置を整理します。

【出典】 東京都建設局HP

無電柱化までの流れ（イメージ）

2 / 3



○電線共同溝本体工事

電力ケーブルや通信ケーブルを接続・分配するための特殊部（人孔）および埋設管を設置します。



○ケーブルの入線と引込管工事

電柱からの供給を地下からの供給に切り替えるため、引込管を敷設して引込管へケーブルを入線します。

無電柱化までの流れ（イメージ）

3 / 3



○電線・電柱の撤去

地下からの供給に切り替え後、電線・電柱を撤去します。



○舗装復旧工事

電柱の撤去後、舗装を復旧します。

【出典】 東京都建設局HP

整備において想定される影響と対策

交通規制

[影響] 工事の際の通行止めなど

→ [対策] 警察との協議を行い、誘導員の配置等適切な安全対策を実施します

夜間工事 (一部昼間工事)

[影響] 建設機械等による騒音、舗装撤去時の振動など

→ [対策] 低騒音型・低振動型建設機械の使用や受注者（工事業者）への指導を徹底します

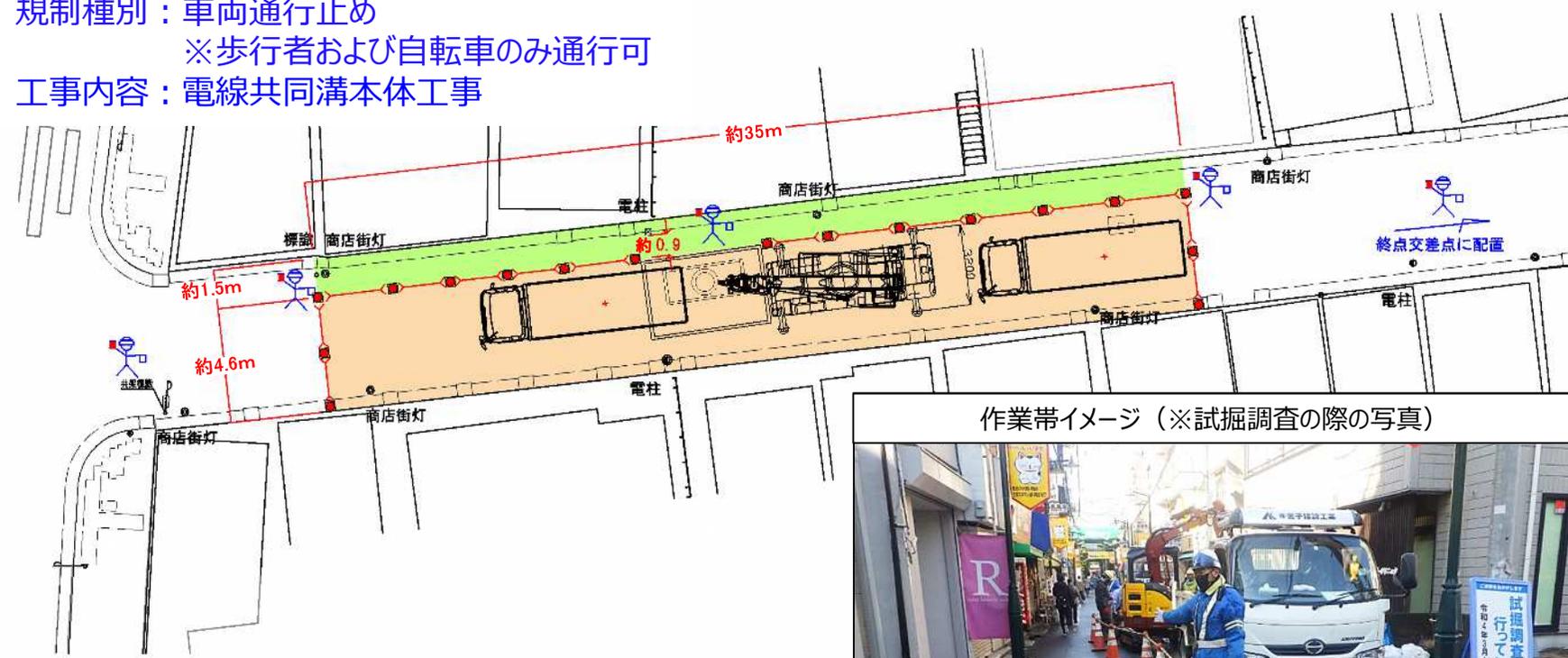
工事期間中の作業帯イメージ（予定）

作業時間：夜間（20:00～6:00）

規制種別：車両通行止め

※歩行者および自転車のみ通行可

工事内容：電線共同溝本体工事

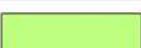


作業帯イメージ（※試掘調査の際の写真）



通行幅：約0.9m～約1.5m

凡 例

	交通誘導員		コーンバー・バリケード
	セーフティコーン		歩行者通路
			作業帯
			特殊部

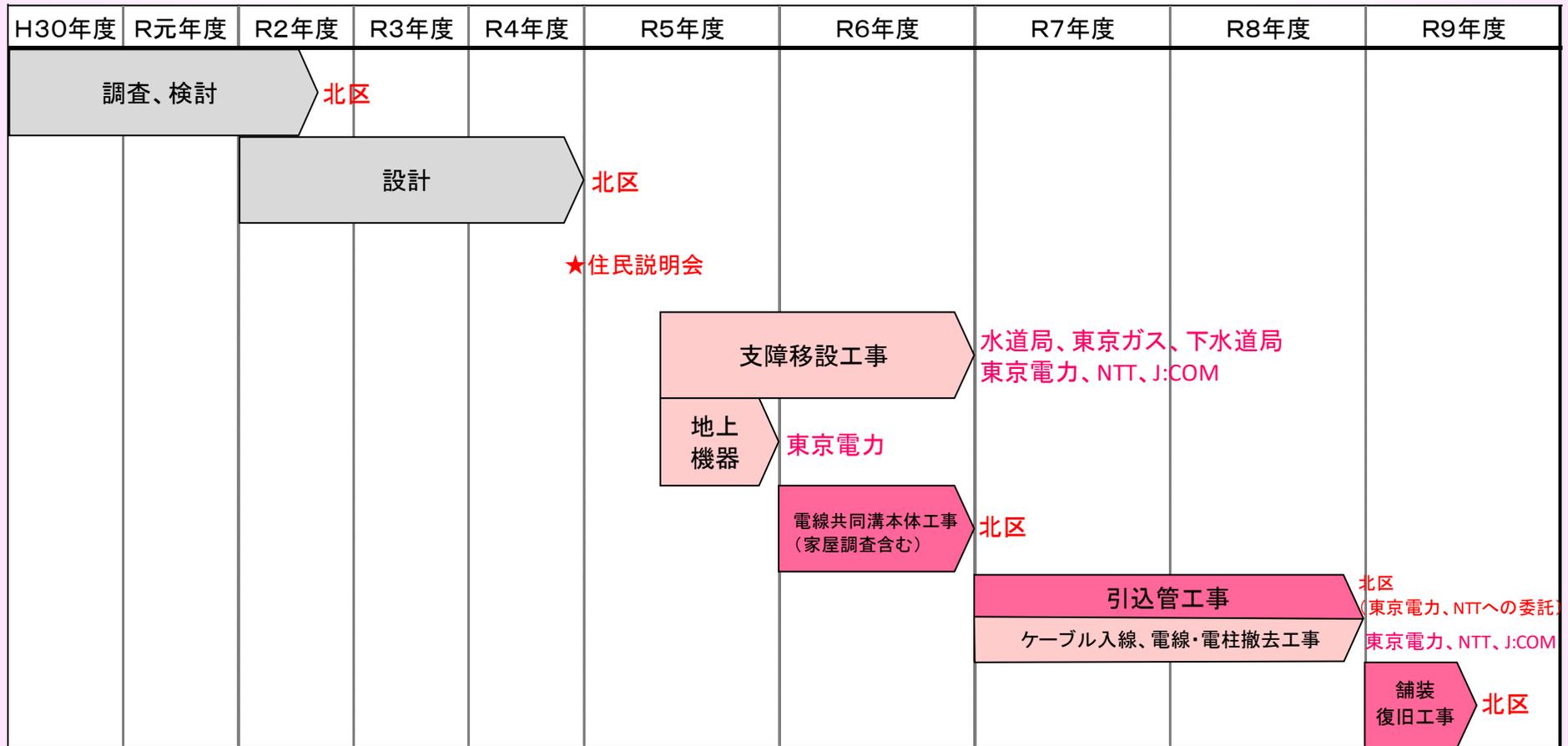
整備イメージ

志茂スズラン通り商店街（特別区道北1284号線）



無電柱化スケジュール（予定）

令和4年度は詳細設計を実施しており、令和5年度から支障移設工事を開始し、令和9年度の工事完了を目指します。



※家屋調査対象は、掘削の深い特殊部（人孔）付近の家屋を予定

問い合わせ先

事業に関すること

まちづくり部 防災まちづくり担当課
TEL : 03-3908-9162

電線共同溝
工事に関すること

土木部 土木政策課
TEL : 03-3908-9264